

第1期 子ども・子育て支援事業計画の評価

【R元年度までの評価 達成度】

(A)80～100% (B)60～79% (C)20～59% (D)0～19% (E)事業完了・終了

基本目標 I 子ども相談の充実と子育て意識の啓発

No.	施策	実施内容	評価・担当
1	子育て相談支援体制の整備充実	子育て支援センターを核施設として、「保育カウンセラー巡回相談」「育児相談」「こあらっこ相談」等の相談事業を実施すると共に、各こども園において、地域の子育て世帯の相談窓口を設け、気軽に相談のできる体制を構築しました。	A 子育て支援課
2	教育相談の充実	小学校・中学校に、気軽に相談のできるカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、教諭と協力しながら、子どもと親が相談しやすい環境を整えるとともに、ライフパートナー事業により、大学生が家に閉じこもりがちな子どもの良き相談相手となる等、家庭の事情に応じた体制整備を図りました。	A 教育総務課
3	家庭教育の充実	乳幼児から小学生までの子どもを持つ親を対象とする「子育て講座」等により、子どもの発達の特性や親の役割、親としての在り方を学ぶ機会を充実させ、家庭教育力の向上を図ることについては、未実施の部分があります。こども園と小学校の連携を強化し、個々の子どもの教育・保育に対する共通理解を深めました。また、こども園において、父親の一日保育教諭体験等を実施し、父親の育児参加を促進しています。	B 文化学習課 子育て支援課
4	学校教育の充実	「思いやる心・学び合う心・夢に向かって未来を拓く、豊かな人づくり・ふるさとづくり」という教育振興基本計画の理念に基づき、教諭の加配や支援員の配置に配慮し、学校評価システムを構築しながら児童一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導、学校ボランティアによる伝承遊びや読み聞かせ等で、様々な教育活動を通して子どもの生きる力を育成しています。	B 教育総務課

基本目標 II 子どもがしやすい地域環境づくり

No.	施策	実施内容	評価・担当
1	多様な教育・保育サービス等の充実	多様化する教育・保育ニーズに対応し、延長保育や一時預かり等、こども園における個々の家庭に応じた保育サービスの提供に努めました。	A 子育て支援課

No.	施策	実施内容	評価・担当
2	地域における子育て支援の推進	子育て支援センターを核とし、各こども園と連携を強化した仕組みを構築します。これらの施設を活用し、子育て家庭への支援活動の企画、調整を行いました。子育て家庭等に対する遊びや育児不安等についての指導、子育てサークル等への支援、県の子育てマイスターを活用した各種講演や実技講習会等を実施し家庭教育・保育の向上を図りました。今後も、子育て訪問育児支援事業を展開し、すみずみまで行き届いた子育て支援事業に努めます。	B 子育て支援課
3	地域ぐるみの児童健全育成の推進	地域の協力を得ながら、児童が本市の自然や歴史、文化などに誇りと愛着が持てるよう、郷土を「知る」「楽しむ」「伝える」ことができる活動や取組みを推進するため、地域の素材や環境、文化財を活用した体験学習を「郷土に関する学習」として各教科や総合的な学習の時間等に実施しました。 また、地域の人や青少年育成団体等との連携を深め、地域の伝統的な行事や社会貢献活動に参加・体験する機会を創出していきます。	B 文化学習課
4	放課後子どもプラン推進事業の充実	小学校に就学し、その保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、市内の小学校区ごとに、小学校の空き教室やその他の公共施設を利用して、適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図りました。	A 子育て支援課

基本目標 Ⅲ 母子保健の充実

No.	施策	実施内容	評価・担当
1	家庭における子育ての意識啓発	「赤ちゃん訪問」で、保健師や助産師が自宅を訪問し、発育・発達の確認、育児相談に応じるほか、予防接種や健康診査などに関する説明を行いました。	A 健康長寿課
2	子育てについての意識啓発	「もぐもぐ教室」や「はっぴー教室」で、身体計測、離乳食の進め方、歯の話、親子遊びの実技を行うほか、育児・栄養等についての相談に応じます。また、「ブックスタート事業」により、親子の心のふれあいを願い、絵本を贈り家庭での読み聞かせの推進を図りました。	A 健康長寿課 図書館 子育て支援課
3	母子保健サービスの充実	1歳6ヶ月児と3歳児を対象に健診を実施し、発育・発達状況の確認と疾病の早期発見、専門機関等への紹介等適切な対応に努めます。 また、育児・栄養等についての相談に応じました。	A 健康長寿課

No.	施策	実施内容	評価・担当
4	「食育」の推進	<p>市民一人ひとりの食に関する知識と食を選ぶ力と共に、食を大切に食文化を伝える心を育むため、「食育スタジオ」等の施設を活用して、食に関する講座や体験学習を実施し、情報の発信や相談に応じることのできる環境整備を図りました。</p> <p>また、地産地消を推進するため、給食等で地場産物を積極的に使用し、家庭での食育も推進していきます。</p>	<p>B 健康長寿課 教育総務課 農林水産課 子育て支援課</p>

基本目標 IV 子どもが健やかに育つ環境づくり

No.	施策	実施内容	評価・担当
1	男女共同参画社会の推進	<p>男女共同参画の推進は、庁内組織である「あわら市男女共同参画行政推進会議」、市民により構成され具体的な啓発活動を行う「あわら市男女共同参画推進市民会議」及び男女共同参画の全般について提言を行う「あわら市男女共同参画審議会」により行います。市民と行政が協働し、学習・情報発信・相談・市民活動支援・交流等の中で、子どもがその個性を活かして多様な選択ができるよう、意識改革を図っています。</p> <p>また、父親の子育て参加を促進するため、必要な施設整備に努めていきます。</p>	<p>B 男女共同参画推進室 子育て支援課</p>
2	遊び環境の整備	<p>トリムパークや金津創作の森、都市公園等を活用し、関係機関と連携を図りながら安全な遊び環境の提供に努めました。自然とふれあうことのできる遊び環境の創出に努めます。</p>	<p>B スポーツ課 建設課 社会福祉協議会 子育て支援課</p>
3	子どもと子育てに安全でやさしいまちづくり	<p>各小学校ごとに、地域の「見守り隊」による児童の登下校の安全確認を図りました。</p> <p>また、少年愛護センターが中心となり、補導委員や関係機関・団体と連携を図りながら、青少年を取り巻く有害環境の調査等を行い、環境浄化活動を行いました。</p>	<p>A 文化学習課</p>

基本目標 V 保護が必要な子どもや援助を要する家庭への支援

No.	施策	実施内容	評価・担当
1	要保護児童等の支援	要保護児童対策地域協議会を核とし、要保護児童等の早期発見及び適確な保護、また要支援児童若しくは特定妊婦への支援を図るため、関係機関で情報交換を行い、個別ケース検討会や実務者会議等を開催し、適切な支援に努めました。	A 子育て支援課
2	ひとり親家庭への支援	母子家庭の母と子が心身ともに健やかに良い環境の中で生活ができるように、育児・教育・就労等についての相談のできる環境を整備するため、母子自立支援員を配置しています。 また、福井県母子寡婦福祉連合会等と連携を図りながら、各種行事等の必要な情報の提供に努めました。	A 子育て支援課
3	障害児施策の充実	障害福祉計画や教育振興基本計画と調和を保ちながら、支援を要する児童が、日常生活や社会生活を営むために必要な支援を受けられるよう関係機関との連携強化を図りました。	A 福祉課 教育総務課 子育て支援課
4	子育てに対する経済的支援	こども園等子育て支援施設の利用者負担金や子ども医療費の負担を軽減すること等により、子育て世帯に対する経済的支援を図りました。	A 子育て支援課

基本目標 VI 子育てと仕事の両立支援

No.	施策	実施内容	評価・担当
1	雇用環境の整備	市内事業主に対して、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定や就業規則等の整備を呼びかけるとともに、育児・介護休業法の趣旨や内容の周知を図っています。	B 観光商工課 子育て支援課